

## 日時

平成19年3月14日(水) 午後6:00~8:00

## 場所

京橋プラザ区民館(京橋区民館が予約できておらず急遽変更)

## 参加者

横田智影(高08)、山田堅治(高09)、守屋充男(高10)、草原忠義(高10)、田口由紀子(高11)、中村静雄(高19)、岡公児(高20)、長谷川美智子(高20)、勝井梅子(高21)、後本一幹(高21)、植村数之(高23)、山本克文(高24)、有田幸生(高28)、立居場誠治(高29)、中田晃一(高29)、上田栄治(高31)、齋藤美沙(高33)、坂本徹(高33)、水野周一(高37)、松本達郎(高32)[記](他に出席した方があれば、お申し出ください) ~

## 議事

### 収支報告(中村事務局長)

- 収入:6,008,221円、支出:6,008,221円(未監査)
- 本年度収支=翌年度繰越:2,845,773円、前年度繰越:2,546,151円、差引収入:299,622円
- 今後発生する経費分を引いたらトントン。

### 当番幹事反省(松本)

- 参加者合計241人(当日集金額=2,228,000円)
- 会報配送:本年度もお盆明け。8/18予定。
- 受付:飛び入りがほとんどなため、窓口の体制はこれまでと同じ方式でいくしかない。ただし、過去数年の出席者から名簿を事前に用意しておいた効果があり、今後もこの方式を続ける。
- 名札:一昨年度名札を紛失したが、昨年度分は残っている。旧姓を併記して欲しいとの要望あり。
- 学年幹事:10年上の学年をうまく使うこと。頼めば動いてくれる。34回生以降が出席者がほとんどいないため、今後2学年を幹事として、1学年メイン、その下がサブとして、1年ずつずらしながら当番を割り当てる方式を検討してみる。
- 会場運営:学年幹事は全員会場運営に注力すること。
- 来賓挨拶:挨拶も短いので、乾杯前にやる方向で。
- アトラクション:市主催のオペラがあるが、その出演者を招いてはどうかの提案。同窓生だからといって特別扱いはしない。線引きが難しいので、提案がある場合は学年幹事にまず相談のこと。
- 高齢者への花束:女性だけでなく、男性にも贈呈することを検討する。
- 物産展:賞味期限が極端に短い商品があったため注意が必要。辛子蓮根は人気があったが、万が一の場合に責任の所在が不明確なため、取り扱うかどうかは幹事で十分検討する。
- テーブル配列:若年層が末席になり、他世代との交流がない。若年層の席は会場中央に設ける方が良い。
- ロビー展示:一昨年度の写真を掲示。持ち帰られるようにして好評だった。今年度も同様にしたらどうか。
- 招待恩師:総会后懇親会でのご提案であるが、若い世代を総会に呼ぶために、その世代が習った先生を数人お招きすることを考えたらどうか。
- 来年度総会:9月29日(土)13:00~16:00、東京プリンスホテル(赤坂プリンス・ロイヤルホール改築のため利用できず)

## 連合同窓会余剰金について（高9回山田氏）

- 昭和58年開催の関東地区連合同窓会の余剰金があり、現関東地区同窓会の会計へ寄贈したい旨の申し入れ（当時幹事の高9回田口氏より）。
- 会長、事務局長が田口氏を訪問し、確認の後、申し入れを受ける方向で話を進める。